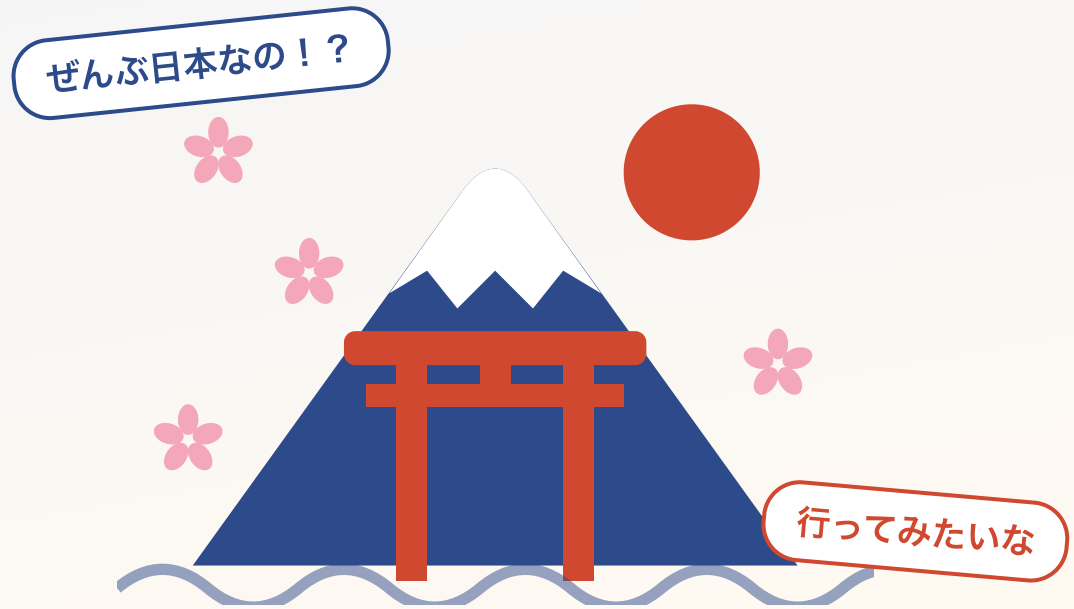
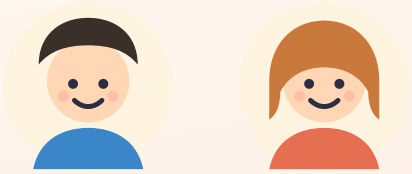
Season 1 | No.10



日本の地域の多様さ

同じ日本でも、地域でこんなにちがう



全30ページ | 無料教材

一般社団法人文化芸術支援協会

この教材の使い方

1 **見て・ふれて・感じる**
写真や実物、動画でも確かめてみましょう。身近な行事や食べ物の中にも、日本文化はたくさんあります。

2 **「なぜ？」を考える**
行事やしきたりには、それぞれ意味や願いがこめられています。由来を知ると、ぐっと面白くなります。

3 **「やってみよう」で体験する**
答えは30ページにあります。家族や地域の人に話を聞くのもおすすめです。地域によるちがいも楽しみましょう。



Ken（ケン）
日本の中学生。地元のお祭りが大好き。



Emma（エマ）
カナダから来た留学生。日本文化を勉強中。

もくじ

日本の地域を知る 3〜7
多様な文化 8〜11
地域が生み出す文化 12〜14
自分の地域を考える 15
たしかめよう 16〜22
おさらい 23〜25
つたえる 26〜28
まとめ 29〜30

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 1

47都道府県

日本は47の都道府県からできています。

日本は、北から南まで細長い形をした国です。国の中は、**47の都道府県**（1つの都、1つの道、2つの府、43の県）に分かれています。
同じ日本でも、都道府県によって気候や地形、暮らし方がちがいます。それが、地域ごとのいろいろな文化を生み出すもとになっています。



都道府県
とどうふけん／prefecture
日本を分ける47のまとまり

地方
ちほう／region
いくつかの都道府県をまとめた大きな区分

ポイント

- 47の都道府県は、北海道・東北・関東・中部・近畿・中国・四国・九州・沖縄など、いくつかの地方にまとめられます。
- 都道府県ごとに、県の花や県の木、名物の食べ物が決められていることが多いです。

やってみよう

1. 自分が住んでいる都道府県の名前を書いてみよう。＿＿＿＿＿＿＿＿
2. 行ったことのある都道府県を3つ書いてみよう。

ワンポイント 地図帳や地球儀で、自分の都道府県がどこにあるか、まずさがしてみましょう。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson
2-3

北海道の文化・東北の文化

北と東北の地方には、雪や自然と結びついた文化があります。

北海道

広い大地と雪の文化

雪まつり
冬に雪や氷でつくった作品をかざる祭り

アイヌの文化
もともとこの土地でくらしてきた人々の文化

東北地方

四季と祭りの文化

ねぶた祭り
大きな明かりの山車が町を練り歩く祭り

雪と暮らす工夫
雪の多い冬をこすための家や道具

ポイント

- 北海道は日本でいちばん北にあり、広い土地と長い冬が特徴です。
- 東北地方には、雪深い冬をこえるための暮らしの知恵が、昔から伝えられています。

やってみよう

1. 雪まつりやねぶた祭りの写真を、見たことがありますか。＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson
4-5

関東の文化・中部の文化

関東と中部の地方には、都市の文化と山の文化があります。

関東地方

人が多く集まる地方

東京

日本の首都があり、多くの人がくらす

下町の文化

昔ながらの町並みや祭りが残る場所も多い

中部地方

山と海に囲まれた地方

富士山

日本でいちばん高い山があり、信仰の対象にもなってきた

ものづくりの伝統

陶磁器や漆器など、工芸がさかんな地域も多い

ポイント

- 関東地方には、日本の首都・東京があり、日本でいちばん人口が多い地方です。
- 中部地方には富士山があり、古くから多くの人にあがめられてきました。

やってみよう

1. 関東地方と中部地方、どちらの都道府県に住んでいますか。＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson
6-7

近畿の文化・中国地方の文化

近畿と中国地方には、古い都の文化が残っています。

近畿地方

昔、都があった地方

京都

長いあいだ都だった町。お寺や神社が多い

歴史ある町並み

古い建物や行事が今も大切にされている

中国地方

海と山にはさまれた地方

世界遺産

古くからの神社や建物が、大切に守られている

瀬戸内海の暮らし

おだやかな海と関わる暮らしや文化

ポイント

- 近畿地方の京都には、平安時代から長いあいだ都が置かれていました。
- 中国地方には、世界遺産に登録されている建物や自然もあります。

やってみよう

1. 京都に行ったことがある人は、覚えていることを書いてみよう。

書いて覚えよう

Lesson 8-9

四国の文化・九州の文化

四国と九州には、海に囲まれた独自の文化があります。

四国地方

4つの県からなる島

お遍路
88か所のお寺をめぐる、昔からの旅の習わし

讃岐うどん
地域を代表する食べ物として知られている

九州地方

温泉や火山の多い地方

温泉文化
各地に温泉地があり、昔から人々に親しまれてきた

南の島々
あたたかい気候の中で育まれた文化もある

ポイント

- 四国には、四国4県のお寺をめぐる「お遍路」という古くからの習わしがあります。
- 九州には火山や温泉が多く、温泉を中心にした文化が発展してきました。

やってみよう

1. 四国や九州で、知っている食べ物や場所を1つ書いてみよう。＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 10

沖縄の文化

沖縄には、独自の歴史を持つ琉球文化があります。

沖縄は、日本のいちばん南にある地方です。むかし「**琉球王国**」という、独自の国があった歴史を持っています。
そのため、ことばや音楽、建物、食べ物に、ほかの地方とはちがう独自の文化が育ってきました。



沖縄の文化の例

エイサー　三線（さんしん）　琉球料理　紅型（びんがた）　シーサー

これらは、琉球王国の時代から受けつがれてきた文化です。

ポイント

- 沖縄のことばは、日本の他の地方のことばとは、大きくちがう独自のものがあります。
- 三線という楽器や、エイサーという踊りは、沖縄を代表する伝統文化です。

やってみよう

1. 沖縄について、知っていることを1つ書いてみよう。

書いて覚えよう

個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson
11

アイヌの文化

アイヌの人々は、北海道を中心に独自の文化を育んできました。

アイヌの人々は、主に北海道で古くからくらしてきた人々です。自然の中のあらゆるものに命がやどると考え、自然への祈りを大切にする文化を育んできました。アイヌのことばや歌、木ぼりの工芸品には、独自の美しさがあります。



アイヌ

Ainu

北海道を中心に古くからくらしてきた人々

ポイント

- アイヌの文化には、独自のことば、歌や踊り、木や草を使った工芸があります。
- 自然への感謝の気持ちを大切にする考え方は、アイヌの文化の中心になっています。

やってみよう

1. アイヌの文化について、もっと知りたいことを1つ書いてみよう。

_____

ワンポイント アイヌの文化を学ぶことは、日本の多様な文化を知る大切な一歩です。

書いて覚えよう

Lesson
12-13

島の文化・山の文化

島や山にくらす人々にも、それぞれの知恵と文化があります。

島の文化

漁業
海の魚や貝をとってくらす

海の祭り
船のお祝いや海の安全を願う行事

山の文化

林業
木を育て、木材として使う仕事

山の信仰
山そのものを神としてあがめる考え方

ポイント

- 日本には、たくさんの島があり、島ごとにくらしや祭りのようすがちがいます。
- 山にくらす人々は、木や自然のめぐみを生かした暮らしを大切にしてきました。

やってみよう

1. 島や山にくらす人の暮らしについて、知っていることを書こう。

書いて覚えよう

Lesson 14

海の文化

海に面した地域には、海とともに生きる文化があります。

海の文化の例

漁港の町　海の幸を使った料理　船のお祭り　海女（あま）

海は、食べ物だけでなく、暮らしや文化とも深く結びついています。

ポイント

- 海に面した地域では、魚介類を使った料理が発達してきました。
- 海女は、素もぐりで貝や海そうをとる、昔からの仕事の1つです。

やってみよう

1. 海の近くに住んでいる人は、どんな食べ物が多いか書いてみよう。

　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson
15-16

地域の食べ物・地域の祭り

食べ物や祭りにも、地域ごとの個性があります。

郷土料理
きょうどりょうり
その地域で昔から食べられてきた料理

地域の祭り
ちいきのまつり
その土地で受けつがれてきたお祭り



Emma
同じ日本でも、地域によって食べ物やお祭りがぜんぜんちがうんだね。



Ken
うん。気候や海・山との関わり方がちがうから、自然とそうなったんだと思うよ。

ポイント

- 郷土料理には、その土地でとれる食材が多く使われています。
- 地域の祭りには、豊作や大漁を願うものなど、昔からの意味がこめられています。

やってみよう

1. 自分の地域の郷土料理を1つ書いてみよう。＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 17

地域のことば

地域には、その土地ならではのことば「方言」があります。

方言

ほうげん／dialect

その地域で昔から使われてきた、独自のことば

ポイント

- 方言は、地域によって発音やことばのちがいがあります。
- 方言は、その地域の暮らしや歴史から生まれた、大切な文化の1つです。

やってみよう

1. 自分の地域や家族が使う方言を、1つ書いてみよう。

ワンポイント 方言は「くずれたことば」ではなく、地域の歴史がつまった立派な文化です。

書いて覚えよう

Lesson 18

地域の伝統工芸

地域ごとに、受けつがれてきた伝統工芸があります。

伝統工芸の例

陶磁器　漆器　染め物　織物　和紙

多くは、その土地でとれる材料や、地域の気候に合わせて発達してきました。

ポイント

- 伝統工芸は、地域の材料や気候、暮らしの中から生まれてきました。
- 多くの伝統工芸は、職人から職人へと、技が受けつがれています。

やってみよう

1. 自分の地域に伝わる工芸品を、知っていたら書いてみよう。＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 19

自分の地域の文化

自分の住む地域にも、大切な文化があります。

ポイント

- 自分の住む地域にも、食べ物や祭り、ことばなど、たくさんの文化があります。
- 地域の文化に気づくには、家族や地域の人に聞いてみるのが近道です。

やってみよう

1. 自分の地域ならではの文化を、1つ書いてみよう。

2. 家族に、地域の昔の話を聞いてみよう。

ワンポイント 次のページからは、実際に見て、体験しながら、地域の文化への理解を深めていきましょう。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 20

写真や実物を見てみよう

写真や実物を見て、地域の文化にふれてみましょう。

見てみようリスト

地図帳　郷土資料館　テレビの旅番組　地域の名産品

地図帳で都道府県の位置を確認しながら見ると、より理解が深まります。

ポイント

- 郷土資料館では、地域の歴史や暮らしの道具を見ることができます。
- 旅番組や動画でも、いろいろな地域の文化にふれることができます。

やってみよう

1. 行ったことのない都道府県を1つ選び、地図で場所を確かめよう。
2. その都道府県の名物を1つ調べて書こう。

書いて覚えよう

個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 21

体験してみよう

地域の文化を、実際に体験してみましょう。

やってみよう

郷土料理を食べる　方言を聞いてみる　地域の祭りに参加する　お土産物を調べる

旅行に行けなくても、お店や動画で体験できることがあります。

ポイント

- 郷土料理を実際に食べると、その地域の気候や文化がよくわかります。
- 地域の祭りに参加すると、本だけではわからない発見があります。

やってみよう

1. この中から1つえらんで、実際に体験してみよう。
2. 体験して気づいたことを書こう。

書いて覚えよう

個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 22

由来と意味をおさらい

学んだ地域の文化を、もう一度おさらいしましょう。

文化	由来・意味
沖縄の文化	琉球王国の歴史から生まれた独自の文化
アイヌの文化	自然への祈りを大切にする独自の文化
方言	地域の暮らしや歴史から生まれたことば
伝統工芸	地域の材料や気候から発達した技

ポイント

- 由来を知ると、なぜその文化が生まれたのかが、より深く理解できます。

やってみよう

1. この中から1つえらび、家族に説明してみよう。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 23

地域によるちがい

地域による文化のちがいを、あらためて考えましょう。

共通すること

日本各地に見られる考え方

自然とともに生きる

気候や地形に合わせて暮らす

祭りで受けつぐ

地域の文化を祭りで次へつなぐ

ちがうこと

地域によって形がちがうもの

食べ物・ことば

地域ごとの味や方言

祭りのやり方

気候や歴史によるちがい

ポイント

- 「日本の文化」とひとくちに言っても、地域によってとても多様です。
- どちらが正しい・優れているということではなく、それぞれに意味があります。

やってみよう

1. 自分の地域と、ちがう地方の文化を1つずつくらべてみよう。

書いて覚えよう

Lesson 24

昔と今をくらべよう

地域の文化も、時代とともに少しずつ変わってきました。

昔

地域どうしの行き来が少なかった時代

方言が強く残る

地域ごとのことばがはっきりしていた

地元の物を使う

その土地でとれた物で暮らしていた

今

交通や情報が発達した今

共通語が広まる

テレビなどで共通語も広まった

ほかの地域と交流

旅行や通信販売で行き来がふえた

ポイント

- 交通や情報が発達したことで、地域どうしの交流がふえました。
- そのぶん、地域ならではの文化を大切に残す取り組みも進められています。

やってみよう

1. 家族に、昔と今で地域の暮らしがどう変わったか聞いてみよう。

書いて覚えよう

Lesson 25

よくある疑問

地域の文化について、よくある疑問を確認しましょう。

よくある疑問

Q. 方言は、標準語より劣ったことばですか？
A. そんなことはありません。方言は、その地域の歴史や暮らしが生んだ、大切なことばです。
Q. 地域の文化は、なぜ守られているのですか？
A. 一度なくなると元にはもどらないため、多くの人が受けつごうと努力しているからです。

ポイント

- わからないことは、そのままにせず、本や詳しい人に聞いてみましょう。

やってみよう

1. 地域の文化について、疑問に思うことを1つ書こう。

書いて覚えよう

Lesson 26

マナーと注意点

ほかの地域の文化にふれるとき、気をつけたいことがあります。

ポイント

- ほかの地域の祭りや行事を見に行くときは、その土地のやり方を尊重しましょう。
- 方言や習わしをからかったりせず、ちがいを楽しむ気持ちを大切にしましょう。
- 写真や動画をとるときは、撮影してよい場所かどうかを確認しましょう。

ワンポイント 「ちがい」は、おもしろさのもとです。知らないことは、たずねてみましょう。

やってみよう

1. ほかの地域の文化にふれるとき、気をつけたいことを1つ書こう。

_____

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 27

用語をおさらい

この教材に出てきたことばを確認しよう。

地域の区分

- ☐ **都道府県**
  日本を分ける47のまとまり
- ☐ **地方**
  都道府県をまとめた大きな区分
- ☐ **方言**
  その地域で使われることば

地域の文化

- ☐ **郷土料理**
  その土地に伝わる料理
- ☐ **伝統工芸**
  地域で受けつがれてきた技
- ☐ **アイヌの文化**
  自然への祈りを大切にする文化

ワンポイント 覚えたことばに✓をつけよう。ことばを知ると、地図を見るのがもっと楽しくなります。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 28

復習クイズ

ここまでの内容をチェックしよう。

1. 言葉と意味を線でむすぼう

都道府県	●	● ア. 北海道を中心にくらしてきた人々
方言	●	● イ. 地域で受けつがれてきた技
郷土料理	●	● ウ. その地域で使われることば
伝統工芸	●	● エ. 日本を分ける47のまとまり
アイヌ	●	● オ. その土地に伝わる料理

2. 空らんに入る言葉を書こう

1. 日本の都道府県の数は、全部で＿＿＿＿＿＿＿＿ある。
2. 地域ごとに使われることばを＿＿＿＿＿＿＿＿という。

書いて覚えよう

Lesson 29

ふり返りチェック

できるようになったことを確かめよう。

☐	都道府県と地方の意味を説明できる	47都道府県・8つほどの地方
☐	自分の地域の文化を1つ言える	食べ物・祭り・ことばなど
☐	アイヌや沖縄の文化について説明できる	独自の歴史と文化
☐	地域による文化のちがいを説明できる	気候や歴史のちがい

ポイント

- ✓がつかなかった項目は、もう一度そのページを読み返してみましょう。

書いて覚えよう

Lesson 30

家族や友だちに話してみよう

学んだ地域の文化を、自分のことばで伝えてみよう。

伝えたい地域

その地域の文化

自分が感じたこと

聞いてみたいこと

Ken の例

伝えたい地域 沖縄／その地域の文化 琉球王国から続く独自の音楽や踊り／自分が感じたこと 同じ日本でもこんなにちがうのかとおどろいた／聞いてみたいこと 実際に行ったらどんな音が聞こえるか

ポイント

- 聞いてもらう相手に合わせて、伝える地域を選んでみましょう。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 31

英語で紹介してみよう

自分の地域の文化を、短い英語でも紹介してみよう。

Japan has 47 prefectures.

ジャパン ハズ フォーティセブン プレフェクチャーズ

日本には47の都道府県があります。

Every region has its own culture.

エブリ リージョン ハズ イッツ オウン カルチャー

どの地域にも、その地域ならではの文化があります。

やってみよう

1. 自分の住む地域の名前と、その特色を短い英語で言ってみよう。

書いて覚えよう

Lesson 32

もっと知りたい人へ

地域の文化の世界は、ここからどんどん広がります。

調べる方法

地図帳で
都道府県や地方の位置を確認する

郷土資料館へ
地域の歴史や道具を見に行く

動画で
各地の祭りや方言を見る

次に学びたいテーマ

年中行事
1年を通した行事のひみつ

郷土料理
地域の味をくわしく学ぶ

地域の祭り
各地の祭りをくわしく学ぶ

ポイント

- この教材の次は「年中行事」。季節ごとの行事を、さらにくわしく学んでいきます。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 33

学んだことをまとめよう

この教材で学んだことを、自分の言葉でまとめよう。

まとめ　自分の言葉で書こう

1. 日本の地域の多様さとは、どんなことだと思いますか。＿＿＿＿＿＿＿＿
2. 学んだ中でいちばん印象に残った地域は？＿＿＿＿＿＿＿＿
3. これから知りたいことは？＿＿＿＿＿＿＿＿

地域文化ミッションカード

MISSION 1
自分の地域の郷土料理を1つ食べてみる

MISSION 2
家族に地域の昔の話を1つ聞く

MISSION 3
地図帳で行ってみたい都道府県を1つさがす

MISSION 4
好きな地域の文化を友だちに紹介する

できたミッションに✓をつけよう：　☐1　☐2　☐3　☐4

書いて覚えよう

個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 34

日本の地域の多様さチャレンジ

教室の外でも、地域の文化はすぐに見つけられます。

見つけよう

自分の地域にある**文化**を1つ探す

聞いてみよう

家族に**地域の昔の暮らし**について質問する

伝えよう

好きな地域の文化を**友だちや家族に紹介**する

こたえ

L28 都道府県→エ 方言→ウ 郷土料理→オ 伝統工芸→イ アイヌ→ア　2. 47 ／ 方言

L33 （例）日本は47都道府県からなり、地域ごとに気候や歴史のちがう文化が育ってきた。

書いて覚えよう

日本の地域の多様さ（Season 1 ｜ No.10）
発行：一般社団法人文化芸術支援協会
この教材の著作権は一般社団法人文化芸術支援協会に帰属します。個人の学習および家庭内での利用に限り、閲覧・保存・印刷ができます。
有料の講座・塾・研修での使用、販売・再配布、改変しての公開、生成AIへの入力などの商用利用は禁止しています。
くわしくは当協会ウェブサイトの「ウェブサイト利用規約」をご覧ください。